

議員定数を6人削減し46人とする議案、 議員報酬月額を4万円（議長は5万円）減額する議案を可決

平成23年9月定例会市議会に市長が提案した議案は60件（予算案6件、条例案13件、その他41件）でした。平成23年度岡山市一般会計補正予算（第3号）など8件の議案については、一部の議員から反対がございましたが、市長提案のすべての議案を原案可決・同意しました。

補正予算総額は、一般会計12億6,777万円、特別会計214万円余の増額、事業会計1億9,154万円余の減額を合わせた10億7,836万円余の増額となりました。

また、平成23年6月定例会市議会において継続審査としていた、岡山市議会議員の定数を9人削減する議員提案の議案については、本会議初日に賛成少数で否決しました。

今議会で新たに議員提案された、岡山市議会議員の定数を6人削減し、各選挙区の議員数を改める「岡山市議会議員の定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部を改正する条例」の制定については、議会運営委員会の審査報告を受け、本会議最終日に記名投票を行い、賛成44票、反対5票（投票総数49票 議長を除く）となり、賛成多数により可決しました。（賛成、反対の議員名は、下記投票結果※のとおり）

議員提案の議員報酬月額を4万円（議長は5万円）減額する「議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」の制定については、全会一致で可決。議員提案の「岡山市市税条例等の一部を改正する条例」の制定については、賛成少数で否決しました。



ハコロ



ミコロ

● 主な議案

■平成23年度岡山市一般会計補正予算（第3号）＝私立保育園施設整備助成事業4億7,474万円余、学校園環境改善事業4億7,300万円、防犯灯整備事業1億4,380万円を含む総額12億6,777万円の増額

■岡山市防災会議条例の一部を改正する条例の制定＝岡山市防災会議に専門的事項等の調査審議を行う専門調査会を設置

■岡山市立学校条例の一部を改正する条例の制定＝岡山後楽館中学校、岡山後楽館高等学校の位置を変更及び岡山後楽館高等学校を定時制から全日制へ移行

■岡山市福祉事務所設置条例の一部を改正する条例の制定＝岡山市中区福祉事務所を移転等



開所が待たれる中区福祉事務所
～中区赤坂本町～

◎陳情の結果

● 採択した陳情（6件）

- ①岡山市立図書館整備計画に基づいた基幹地区図書館の岡山市西部地区への早期建設について
- ②私学助成の拡充を求める意見書の提出について
- ③多子世帯の保育料軽減を求める国への意見書の提出について
- ④漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税等に関する意見書の提出について
- ⑤岡山市立の幼稚園・小学校・中学校への扇風機設置について
- ⑥免税軽油制度の継続を求める意見書の提出について

◎可決した意見書（4件）

- ①軽油引取税の免税制度の継続を求める意見書
- ②多子世帯の保育料軽減を求める意見書
- ③私学助成の充実と私立高校の実質無償化を求める意見書
- ④私学助成施策の充実を求める意見書

◎決算審査特別委員会の設置

平成22年度の一般会計、13特別会計、5企業会計の計19件の決算が9月定例会市議会に提案され、これらの決算を審査するため、一般会計、特別会計、企業会計の3決算審査特別委員会を設置しました。これらの審査結果は11月定例会市議会で報告される予定です。（8頁に関連記事）

※[投票結果] 議員定数6人削減の可否

●賛成44	川本浩一郎	二嶋 宣人
	福島 恭子	井本 文博
	高橋 雄大	難波満津留
	佐々木 龍	林 敏宏
	福吉 智徳	熊代 昭彦
	佐藤 人海	赤木 一雄
	森脇 浩之	北川 あえ
	森山 幸治	千間 勝己
	吉本 賢二	田中 慎弥
	竹之内則夫	松島 重綱
	東原 透	藤原 哲之
	磯谷 和行	鬼木のぞみ
	長井 孝介	森田 卓司
	藤原 頼武	小林 寿雄
	升永 市郎	中原 淑子
	松田 安義	鷹取 清彦
	田口 裕士	浦上 雅彦
	宮武 博	羽場頼三郎
	下市このみ	和氣 健
	三木 亮治	三宅 員義
	土肥 啓利	楠木 忠司
	磯野 昌郎	田尻 祐二

●反対5	東 毅	田中のぞみ
	林 潤	河田 正一
		竹永 光恵